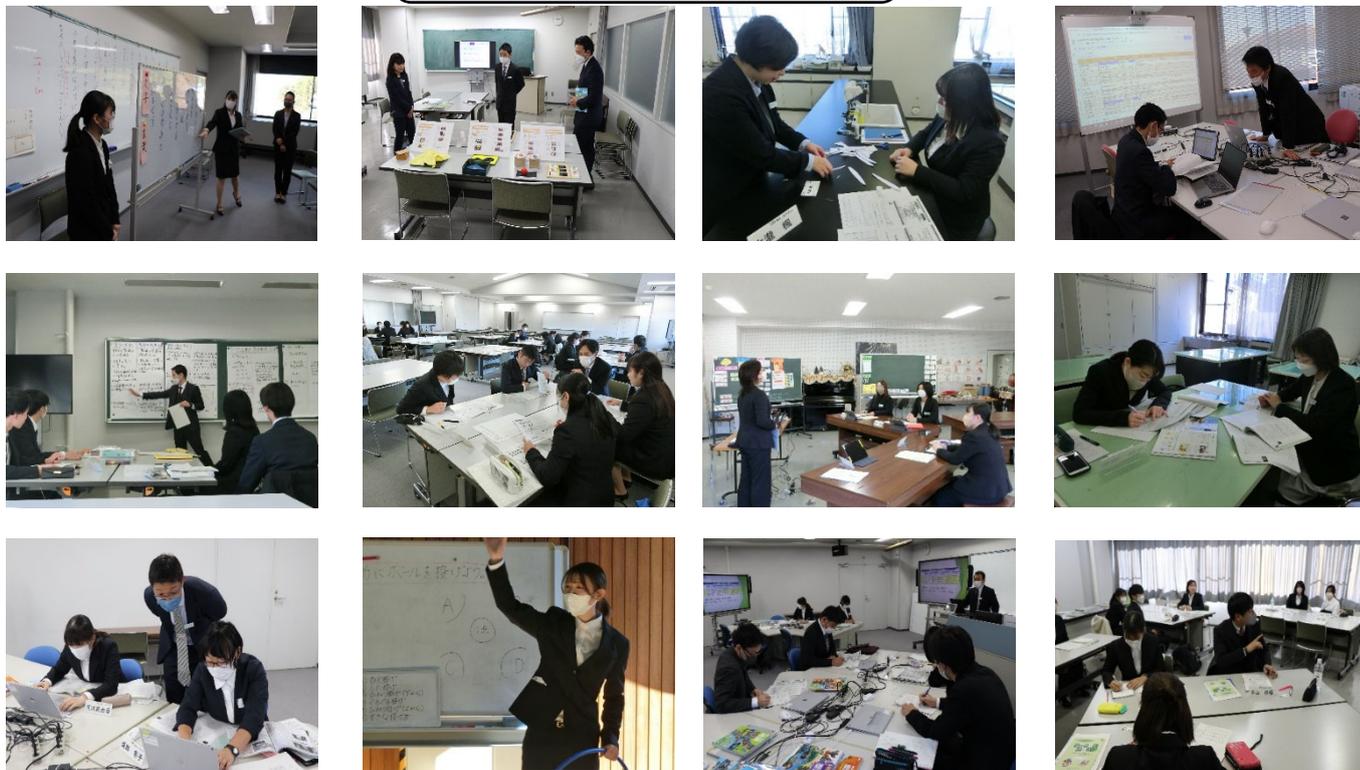


令和5（2023）年度 第14期 とちぎの教育未来塾

第3日〔令和5（2023）年12月2日（土）（第14期生 108名）〕

演習「実践！授業づくり」



受講後の振り返りから

【現職】

- ◆ 児童生徒役として模擬授業を受けることで、児童生徒が授業を受けながら疑問を抱き、それを解決したいという思いを持つ過程が実感できました。この感覚を、今後の授業づくりに活かしていきたいです。
- ◆ 自分ひとりで教材研究をしていると、教科書や指導書に載っている通りの授業になってしまい、上手くいかないことが多いため、大学生のフレッシュな意見を聞きながら組み立てられ、新たな気づきができたので、今後の教材研究に活かしていきたいと思います。

【学生等】

- ◆ 生徒の興味関心を引くような導入、発問、どう生徒から引き出すかなど、これまで大学で生徒の反応を想像しながら指導案づくりをしてきましたが、実際に学校現場で働く先生の貴重な意見、講師の先生からの助言から、大学では得られない「学校現場のリアル」を知りながら考えることができとてもよい学びになりました。
- ◆ 現職の先生や、講師の方、教員を目指す学生の皆さんと対面で講義を受けられたことで、オンラインよりもさらにコミュニケーションが取りやすく、とても楽しい講義でした。短時間で1時間の授業を作るのはとても難しいことでしたが、他の受講者の方からたくさんアドバイスや意見をもらうことができ、より深い学びができました。
- ◆ それぞれの意見を持ち寄って、話し合いを進めることで、どんどん授業が良くなっていくことを実感しながら授業づくりを行うことができました。現職の先生と一緒に授業を作ることで、実際の学校現場での実践や子どもたちの反応を聞き、子どもの姿を思い浮かべながら取り組むことができ、授業づくりの楽しさを感じることができました。